

食料・農業・農村政策審議会 家畜衛生部会  
第50回牛豚等疾病小委員会 概要

- 日時：令和元年1月24日（金）
- 場所：持ち回り開催
- 委員（50音順、敬称略）
  - 臨時委員：佐藤 真澄、津田 知幸（委員長）、筒井 俊之、  
中島 一敏、山口 俊昭
  - 専門委員：入江 正和、嶋田 誠司、芳賀 猛、山川 睦
- 概要
  - ・ワクチン接種推奨地域について  
別添の考え方にに基づき、沖縄県をワクチン接種推奨地域として設定することとした。

（以上）

(別添)

## 沖縄県をワクチン接種推奨地域に設定する考え方

令和2年1月24日

### 1 沖縄県を推奨地域に設定する考え方

今回の発生事例では、抗体陽性かつ抗原陰性の結果や農場主の報告では11月下旬から死亡頭数の増加していたことから、ウイルス感染から長期間経過しており、すでに野生いのししへウイルスが侵入していることが否定できない。また、発生地域は養豚農家が密集しており、今後もCSF感染リスクが高い状況にある。

このため、野生いのししへの浸潤状況調査を早急に進めるとともに、豚といのししにおける感染拡大・まん延を考慮し、沖縄県を推奨地域に設定する。

### 2 ワクチン接種の進め方・留意点

- (1) 予防的ワクチンを発生地域から離れた北部及び南部から接種を開始し、発生地域周辺の中中部地域への接種を進めること。その際、発生地域（中部地域）周辺は、接種により、野外感染をマスクする恐れがあることから、接種前には農場の清浄性を確認すること。
- (2) 今般の疫学調査の結果により、発生農場においては、不適切な食品残さの利用、車両・人の消毒等の不徹底が確認されている。このため、これらの飼養衛生管理の改善を早急に進めること。また、これらの指導に当たり、農場と家畜保健衛生所の連携を強化し、異常豚の早期通報の徹底等の体制を強化すること。

(以上)